

電波利用料による研究開発等の評価に関する会合（第10回） 議事要旨

日時：平成22年6月9日（水）13：00～

場所：総務省11階 共用1101会議室

構成員

別紙のとおり

議事

- （１）電波資源拡大のための研究開発 平成22年度採択評価
- （２）その他

【配付資料】

- 資料10-1 電波資源拡大のための研究開発 平成22年度採択評価説明資料
- 資料10-2 電波資源拡大のための研究開発 平成22年度提案書
- 資料10-3 電波資源拡大のための研究開発 平成22年度採択評価専門評価結果
- 資料10-4 電波資源拡大のための研究開発平成19年度・平成20年度案件追跡評価計画書
- 資料10-5 電波利用料による研究開発等の評価に関する会合（第8回）議事要旨（案）
- 資料10-6 電波利用料による研究開発等の評価に関する会合（第9回）議事要旨（案）

参考資料10-1 電波資源拡大のための研究開発の採択評価について

参考資料10-2 電波資源拡大のための研究開発 平成22年度基本計画書

1 開会

事務局から、議事次第に基づき、配付資料の確認があった。

2 議事

(1) 電波資源拡大のための研究開発 平成22年度継続評価

事務局から「電波資源拡大のための研究開発 平成22年度継続評価」の進め方について説明があった。

各提案者から、資料10-1「電波資源拡大のための研究開発 平成22年度採択評価説明資料」及び資料10-2「電波資源拡大のための研究開発 平成22年度提案書」に基づき、提案内容について説明がなされた。主な質疑応答は以下のとおり。

なお、「電波資源拡大のための研究開発 平成22年度採択評価専門評価結果」は評価会構成員の採択評価のための参考として活用された。

(個々の提案に関する質疑応答は非公開。)

(3) その他

事務局から、資料10-4「電波資源拡大のための研究開発平成19年度・平成20年度案件追跡評価計画書」に基づき、平成19年度・平成20年度に終了した案件の追跡評価計画書について説明がなされた。主な質疑応答は以下のとおり。

○追跡評価の実施時期が5年後に設定されている案件もあるがその間は何もしないのか。
→追跡評価を実施するまでは、毎年追跡調査にて状況のキャッチアップを実施していく予定でいる。

また、事務局から、今後のスケジュールについて説明があった。

【総括】

各採択評価資料に対する質疑応答の後、評価員から事務局へ評価調書が提出された。

以上

電波利用料による研究開発等の評価に関する会合（第10回）
構成員出欠一覧

	氏名	所属	出欠
座長	羽鳥 光俊	東京大学 名誉教授	○
座長代理	三木 哲也	電気通信大学 学長特別補佐	○
構成員	荒木 純道	東京工業大学大学院 教授	○
〃	黒田 道子	東京工科大学 教授	○
〃	鈴木 康夫	東京農工大学 教授	○
〃	根元 義章	東北大学 理事	○
〃	秦 正治	岡山大学大学院 教授	○
〃	本城 和彦	電気通信大学 教授	×